



第三章 歴史を大切に 育み、未来へと つなげます。

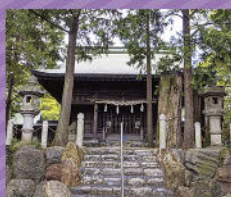
はるか昔から連綿と続く岩倉の歴史は、今のまちの礎。
その歴史の重みを知り、大切に育み続けることで、
輝く未来へとつないでいきます。

Chapter 3 We create and cherish history and pass it down to future generations.

*Learn the importance of Itakura's long history and cherish and keep
creating it to build a bright future.*

Capítulo 3 Cultivamos a nossa história com cuidado e a transmitimos para o futuro.

*O conhecimento da importância da história que segue acontecendo infinitamente e seu desenvolvimento
cuidadoso estão ligados a um futuro mais brilhante.*



知っておきたい 岩倉の歴史

History of Iwakura that we should know
A história que você precisa saber sobre Iwakura

「岩倉」の由来

Origin of Iwakura / Origem de "Iwakura"

新溝古墳にある巨石 いわくら 「磐座」が語源か

新溝神社の社殿の増改築時に、数々の巨石から成る「新溝古墳」が発見されました。その中に「磐座」と呼ばれ信仰の対象とされる巨石があり、「岩倉」の語源であるとも言われています。

The origin is considered to be the massive rock called "Iwakura" in the Niimizo Tombs.

There is a theory that the origin of the word Iwakura is the massive rock in the Niimizo Tombs.

A palavra pode ter sido originada pelo nome de uma enorme pedra chamada "Iwakura", que há no túmulo de Niimizo.

Há uma teoria de que a origem da palavra "Iwakura" vem do nome da pedra gigante que existe nos Túmulos de Niimizo.



磐座



新溝神社

縄文・弥生時代

Jomon and Yayoi Periods / Períodos Jomon e Yayoi

太古の昔から暮らしやすい 場所だったのかも

大地遺跡からは縄文時代後期の土器や弥生時代の全国的にも珍しい広口の壺、竪穴住居跡など、太古の暮らしのあとが発見されています。現在、竪穴住居は復元され、史跡公園となっています。

It might have been a good place to live since ancient times.

Pottery vessels and dwelling sites of the Jomon and Yayoi periods have been found in Iwakura.

Talvez tenha sido um bom lugar para se viver desde antigamente.

Foram encontrados na cidade restos de cerâmicas e ruínas de residências dos períodos Jomon e Yayoi.



竪穴住居



戦国時代

Sengoku Period / Período Sengoku

織田一族の戦いの末、 信長が岩倉城を落とす

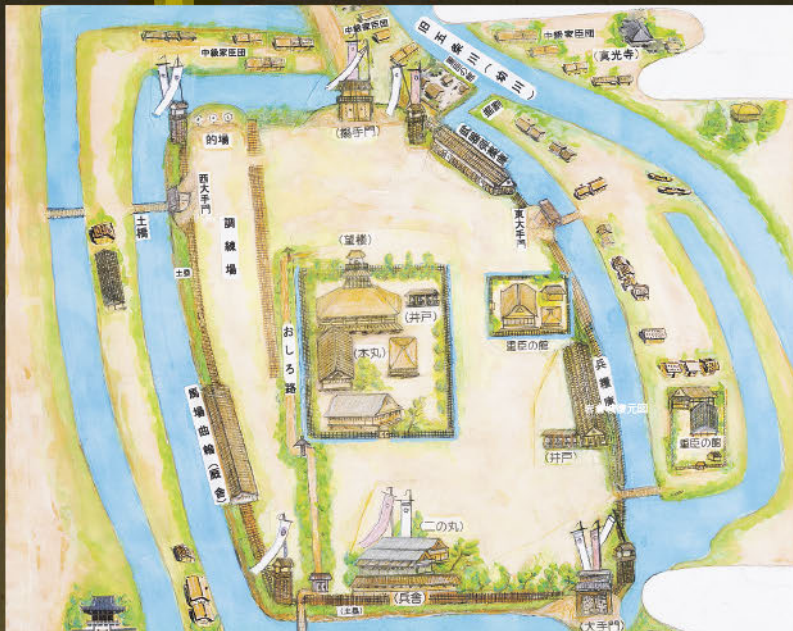
天文24年(1555)清須城主となった織田信長。同じ尾張にあった岩倉城主は、信長と反目する織田信安・信賢。永禄2年(1559)、信長は岩倉城を落城させ、尾張を統一しました。

As a result of the conflict within the Oda Clan, Oda Nobunaga took Iwakura Castle.

Oda Nobunaga took Iwakura Castle in 1559 and unified Owari Province.

Conquista do Castelo de Iwakura por Nobunaga, após a batalha do clã Oda.

Oda Nobunaga pôs o Castelo de Iwakura abaixo no ano 2 da Era Eiroku, e unificou Owari.



岩倉城復元想像図



岩倉城跡



山内一豊誕生地碑

山内一豊

Kazutoyo Yamauchi / Kazutoyo Yamauchi

岩倉城の家老の子として誕生しましたが、落城で苦難の放浪に。妻千代の内助の功もあってか、信長、秀吉、家康の信頼厚く、土佐領主にまで出世しました。



江戸時代

Edo Period / Período Edo



勇壮かつ精巧な山車 今も輝く江戸の岩倉

岩倉の山車は尾張最古の歴史を誇り、江戸時代前期から始まったと言われています。尾張地方最大級の大きさを誇り、三層構造で堂々と背が高く、精巧なからくり人形で知られます。

Magnificent, exquisite floats. Iwakura's attraction since the Edo period that still attracts people.

Iwakura's floats are the oldest in Owari and are said to have originated in the early Edo period.

Os majestosos e delicados carros Dashi. A Iwakura de Edo brilha até hoje.

Os carros Dashi são o orgulho da história, considerados os mais antigos de Owari e dizem ter surgido pela primeira vez no início do período Edo.



1971

1971(昭和46年) 12月

市制施行。県下29番目。 「岩倉市」誕生

Organized as a city. Iwakura City
was born as the 29th city in the prefecture.
Estabelecimento da cidade. Nascimento da
"Cidade de Iwakura", a 29ª cidade da província.

[1971年]市制施行



1972(昭和47年)



2月

●中央公園完成

12月

●市制1周年記念式典挙行

●市の木「くすのぎ」市の花「つつじ」決まる

1974(昭和49年)



3月

●市の人口が4万人を突破

11月

●駅西広場完成

1975(昭和50年)



10月

●市総合計画基本構想議決

1976(昭和51年)



3月

●公民館(現在の市民プラザ)完成

●駅西土地区画整理事業完工、新町名、新柳・中央・栄・旭・大地新町を設定

[1976年]公民館(現在の
市民プラザ)完成



4月

●五条川小学校開校

12月

●市制5周年記念式典を挙行

1977(昭和52年)



4月

●南部中学校開校

1978(昭和53年)



5月

●ひとり暮らし老人に牛乳等の無料配達を開始

1979(昭和54年)



7月

●簡易水道が市上水道に統合される

1980(昭和55年)



3月

●岩倉駅東西地下連絡道完成

1981(昭和56年)



4月

●曾野小学校開校

12月

●市制10周年記念式典を挙行

1982(昭和57年)



2月

●大山寺町の西出古墳発掘

1983(昭和58年)



4月

●岩倉市商工会館完成

5月

●岩倉市図書館開館

7月

●岩倉市営大地プール完成

1984(昭和59年)



3月

●小牧岩倉衛生組合ごみ焼却場「環境センター」(小牧市)完成

10月

●岩倉市高齢者能力活用協会発足(平成元年7月に(社)岩倉市シルバー人材センターに改称)

1986(昭和61年)



7月

●市制15周年記念式典を挙行

[1987年]保健センター完成

1987(昭和62年)



4月

●岩倉市保健センター完成

1988(昭和63年)



8月

●大上市場山車42年ぶりに曳き回し

11月

●石仏スポーツ広場完成

1990(平成2年)



3月

●五条川が「日本のさくら名所100選」に選定

4月

●岩倉市総合体育文化センター開館

12月

●第2次岩倉市総合計画策定

[1990年]五条川が「日本のさくら
名所100選」に選定





[1991年]岩倉市民憲章制定

1991(平成3年)

12月

- 市制20周年記念式典を挙行
- 「小さなまちから大きな夢を」岩倉市民憲章制定

1992(平成4年)

4月

- 約半世紀ぶりに山車三台揃い曳き
- 岩倉市国際交流協会設立

[1992年]山車三台揃い曳き

10月

- いわくら市民ふれ愛まつり開催

1993(平成5年)

5月

- 市民農園を開園(東町)

8月

- 地下鉄鶴舞線・名鉄犬山線相互直通運転開始

1994(平成6年)

6月

- デイサービスセンター、在宅介護支援センター開設

7月

- いわくら少年少女合唱団結成

1995(平成7年)

1月

- 阪神・淡路大震災発生、救助・救援活動に岩倉市職員派遣

5月

- 岩倉駅東西地下連絡道野菜即売会「野菜の広場」開催

12月

- 核兵器廃絶平和都市宣言

1996(平成8年)

4月

- 岩倉市自然生態園開園・史跡公園開園
- 市制25周年岩倉桜まつり、岩倉街道山車揃い曳き
- 地域交流センターみどりの家開館

[1996年]自然生態園開園

9月

- 和泉村と友好都市提携・災害時における相互応援協定締結

12月

- 市制25周年記念式典を挙行

1997(平成9年)

3月

- 岩倉市消防庁舎完成
- 岩倉市音楽連盟設立

1998(平成10年)

2月

- 「平和への誓い 市民が綴る戦争体験集」戦後50年経過に当たり発刊

1999(平成11年)

4月

- 愛北広域事務組合設立

10月

- 歩け歩け大会開催

2000(平成12年)

4月

- 介護保険制度開始

10月

- 尾北自然歩道八剱憩いの広場開設

12月

- 第3次岩倉市総合計画策定

[2001年]岩倉市役所新庁舎完工

2001(平成13年)

2月

- 岩倉市役所新庁舎完工

4月

- 第3次岩倉市総合計画がスタート

12月

- 市制30周年記念式典を挙行
- 地域交流センターくすのきの家開館
- ジュニアオーケストラ発足

[2001年]市内空撮



2001

2002



2002(平成14年)

- 4月 ●清潔で美しいまちづくり条例施行
- 樋先公園開園
- 障害者共同作業所が認可施設みのりの里として新しくオープン

2003(平成15年)

- 4月 ●アダプトプログラム始まる
- 犬山市・江南市・岩倉市・大口町・扶桑町合併検討協議会発足(同年8月解散)
- 8月 ●江南市・岩倉市・大口町・扶桑町合併検討協議会設置
- 岩倉市地域安全パトロール隊発足

2004(平成16年)

[2005年]愛・地球博岩倉市の日

- 3月 ●江南市・岩倉市・大口町・扶桑町合併検討協議会解散
- 12月 ●安全・安心なまち宣言

2005(平成17年)

- 7月 ●愛・地球博岩倉市の日・キューパナショナルデー
- 10月 ●和泉村の合併により友好都市提携を解約

2006(平成18年)

- 1月 ●NHK大河ドラマで岩倉市が誕生地とされる戦国武将山内一豊の出世物語「功名が辻」放映
- 4月 ●防災コミュニティセンター完成
- 12月 ●市制35周年記念式典を挙行

2007(平成19年)

[2008年]竹林公園オープン

- 1月 ●岩倉市・大野市友好交流に関する合意書に署名
- 7月 ●第52回愛知県消防操法大会で岩倉市消防団が初優勝

2008(平成20年)

- 4月 ●竹林公園オープン
- 12月 ●長瀬公園オープン

2009(平成21年)

- 1月 ●岩倉市子ども条例を制定
- 6月 ●岩倉市タウンミーティングが始まる

2010(平成22年)

[2010年]生涯学習センターオープン

- 1月 ●生涯学習センターがサクランド岩倉2階にオープン
- 4月 ●岩倉市公民館が市民プラザとしてオープン(1階:市民活動支援センター)
- 10月 ●市民プラザ2階に子育て支援センターが移転

2011(平成23年)

[2011年]さくらの家オープン

- 軽トラ市を開催
- 3月 ●東日本大震災発生、救助・救援活動に岩倉市職員派遣
- 4月 ●第4次岩倉市総合計画がスタート
- 5月 ●多世代交流センターさくらの家がオープン
- 日曜市役所(証明発行業務)を開始
- 12月 ●市制40周年記念式典を挙行
- 岩倉市PR大使い〜わくん任命

2012(平成24年)

- 3月 ●第1回いわくら市民健康マラソン



2013(平成25年)

2014(平成26年)

2015(平成27年)

2016(平成28年)

2017(平成29年)

2018(平成30年)

2019(平成31年)

2019(令和元年)

2020(令和2年)

2021(令和3年)

[2014年]同報系防災行政無線運用開始

[2016年]学校給食センターゆめミール稼働

[2017年]市民協議会開催

[2019年]五条川健幸ロード整備

[2020年]石仏駅東側改札口利用開始

3月 ●環境都市宣言

4月 ●自治基本条例施行

3月 ●出逢橋開通

4月 ●同報系防災行政無線運用開始

5月 ●宮城県岩沼市と災害時相互応援協定締結

4月 ●ごみ処理施設小牧岩倉エコルセンター稼働
●資源回収ステーションe-ライフプラザ開設

3月 ●ござんじ公園オープン

4月 ●市民参加条例施行

●地域交流センターポプラの家開設

●岩倉東部地域包括支援センター開設

●保育園送迎ステーション開設

9月 ●学校給食センターゆめミールが稼働

12月 ●市制45周年記念式典を挙行

3月 ●夢結橋が完成

9月 ●初の市民協議会を開催

12月 ●冬の鍋フェスinいわくら 開催

4月 ●いわくらしやすい109の理由決定

12月 ●健幸都市宣言

2月 ●天保橋開通

3月 ●五条川健幸ロードを整備

5月 ●元号が令和に

9月 ●市制50周年記念事業キャッチフレーズ
「つながる 育む 花咲く 岩倉」決定

10月 ●ふれ愛タクシー運行開始

4月 ●健幸づくり条例施行

10月 ●名鉄石仏駅東側改札口利用開始

2月 ●住民票の写し・印鑑登録証明書のコンビニ交付サービス開始

4月 ●第5次岩倉市総合計画がスタート

9月 ●夢さくら公園が全面使用可能に

●路上喫煙の規制に関する条例施行

2021